



広報

# うまじ

第348号

令和8年4月発行

親子でつくる世界でひとつだけの絵本作り



3月29日(日) 馬路村集会センターうまなび

お父さん、お母さんも童心に戻って  
すてきな1冊が完成しました。

令和8年度 一般会計当初予算	2~4
プロモーション事業/若者同窓会	5
第44回村内芸能発表会	6
ピースウィンズ・ジャパンとの協定	7
学校だより~ことのは~	8~9
議会だより	10~12
馬路村農協、長野でございます。	13
保育所だより/中芸地区子ども駅伝競走大会	14

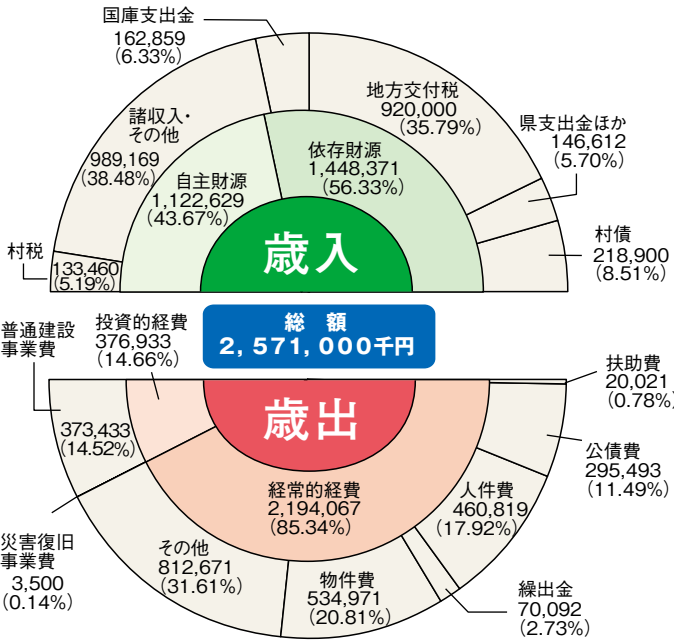
## 目次

けっこう健康もう結構!?	15
国民健康保険だより	16
後期高齢者医療保険からのお知らせ	17
国際交流コーナー	18
中芸のゆずと森林鉄道日本遺産協議会	19
お知らせ	20
行事予定表	21
村内あちらこちら・村のできごと	22

# 令和8年度 一般会計当初予算 25億7100万円

日本経済は、物価上昇を上回る賃上げが広がり、個人消費は持ち直しの動きが続いています。企業においても、省力化投資や生産性向上に向けた設備投資が堅調に推移しており、デフレ脱却に向けた動きが一段と進んでいます。一方で、人口減少は加速し、全国的に人材確保競争が激しさを増しており、とりわけ本村のような中山間地域では、労働力の確保が一層困難な局面に入っています。

このような状況の中、本村ではこれまでに引き続き「馬路村まち・ひと・しごと創生総合戦略」の4つの柱のもと、魅力的なしごとをつくる、村外の人々とのつながりを築き新しい人の流れをつくる、結婚・出産・子育ての希望をかなえる、魅力的な地域をつくることを目標として労働力確保や移住・定住施策を重点的に推進します。あわせて、国や県の政策動向、社会情勢の変化、デジタル化の進展などを踏まえつつ、本村の課題に的確に対応し、新たな挑戦や効果的な取組を積極的に展開していきます。



## 前年当初比

# 1.1%減

本年度の当初予算は2,571,000千円で、前年度2,600,000千円と比較して29,000千円(1.1%)の減額となっています。

### 【歳入】

歳入の状況は、依存財源が1,448,371千円(構成比56.3%)、自主財源は1,122,629千円(構成比43.7%)となっています。前年度比では、依存財源で14,379千円の減額、自主財源で14,621千円の減額となっています。

地方交付税は、国の地方財政計画に基づいて推計し、近年の交付実績もふまえ普通交付税800,000千円、特別交付税120,000千円を計上しました。基金からの繰入金金は、前年に比べ25,274千円(4.2%)減の577,309千円としており、うち財政調整基金繰入金は157,000千円を計上しています。

今後の財政運営においては、国・県の補助金・交付金等の特定財源を確保し、交付税措置のある有利な起債やふるさと応援基金等の特定目的基金を活用しながら、引き続き健全で持続可能な財政基盤を堅持することに努めます。

### 【歳出】

性質別にみると、経常的経費は2,194,067千円で、前年度に比べ71,454千円(3.1%)の減額となっています。また、投資的経費については376,933千円で、前年度に比べて42,454千円(12.7%)の増額となっています。

目的別では、増額した主な費目は民生費、衛生費、土木費等であり、減額した主な費目は総務費、農林水産業費、消防費、教育費、公債費等となっています。増額の主な要因は、給料・報酬・期末勤勉手当の改定や保育所の耐震改修工事や地域福祉計画の作成費、衛生費では旧清掃センターの解体に関する費用、土木費では社会資本整備総合交付金事業や河川の維持改修工事等によるものです。

財源が限られた厳しい財政状況ですが、事業の緊急度や優先度を見極め、効率的かつ効果的な事業を着実に推進していきます。

### 総務課

#### 《取り組む主な事業》

戸籍や住基、税務、情報政策、消防、防災対策、財務等自治体としての基礎的な事務を着実につかさどりつつ、職員の資質向上と適正で効率的な行政運営に努めます。

#### ○防災事業の推進

住宅の耐震診断の促進、避難所用衛生用品を整備し、災害に対する備えを強化します。また、貯水槽を整備し、災害に対する備えの強化と、避難所の開設訓練や資機材の扱い方など、さまざまな防災訓練を繰り返し行うことで、地域防災力の向上を図ります。

加えて、自主防災組織等のメンバーとともに地震被災地への視察を行うことで、防災意識の向上を図ります。役場においても、災害が起きる前に、あらかじめ復興の進め方や村の将来像を決めておくための、事前復興まちづくり計画の策定に向け、基本指針

### 健康福祉課

の作成を行います。

第3期馬路村地域福祉計画の基本理念である「子どもから高齢者まで、健やかな暮らしを生涯支える村づくり」の実現を目指します。多くの村民が当事者意識を持ち、多様な人と人と資源が世代や分野を越えてつながり、複雑化、多様化する福祉課題に対応しながら、地域を共に創っていく共生社会を目指します。

#### ○健康寿命の延伸

各種健診の受診率向上に努め、糖尿病性腎症対策、循環器病対策などの保健指導の強化を図ります。

健康寿命の延伸に向け、保健事業と介護予防等の一体的実施事業や高齢者運動機能等向上事業の取り組みを深化させ、フレイル予防の普及・啓発に努めます。現役世代にも健康について考えてもらうきっかけづくりとして、健康チャレンジ事業や人間ド

ツクの費用助成を行うとともに広報・周知に努めます。また、高断熱窓や断熱材を用いた省エネ住宅への改修に対して補助を行い、健康状態の保持・増進を図ります。

### ○子育て環境の整備

第3期馬路村子ども子育て支援事業計画に基づき、安心して妊娠・出産ができ、子どもが健やかに成長できるよう、子ども家庭センター馬路「つどまる」を中心に、妊娠期から子育て期までの切れ目のない総合的な支援体制の強化を図ります。

出産・子育て応援給付金やおむつ等の赤ちゃん用品給付事業に加え、インフルエンザ予防接種の補助を中学校3年生以下全員に拡大すること、子育て世帯の経済的負担の軽減に取り組みます。また、子育て世代が気軽に相談できる環境を整備し、必要な支援につなぐ伴走型支援を行います。

### 建設課




#### ○道路の基盤整備

村内で生活をするためには道路の適切な整備が不可欠です。そのため、村道では長寿命化計画に基づき、交通の要となる橋梁及び構造物の補修を引き続き施工していきます。

本年度は、螢籠橋の橋梁修繕工事と上坪地区擁壁補強工事

## 令和8年度村民一人当たりの一般会計予算額

3,451,007円/人  
(25億7100円/2年度国勢調査人口 745人)

<b>消防費</b> 114,064円 中芸消防署(消防・救急) 	<b>農林水産費</b> 273,992円 農道、林道、村単小規模など 	<b>総務費</b> 682,554円 住民票、戸籍、選挙、統計、有線放送、交通安全など 	
<b>教育費</b> 220,996円 小中学校、教育委員会 	<b>商工費</b> 276,589円 観光、商工会、納涼祭など 	<b>民生・衛生費</b> 655,424円 保育所、健康診断、ごみ処理など 	
<b>災害復旧事業費</b> 6,738円 農地・道路災害など 	<b>土木費</b> 295,334円 村道、河川管理、公営住宅など 	<b>その他の経費</b> 925,316円 議会、借金返済など 	
令和7年度末 基金残高見込み	20億6千万円	令和7年度末 地方債残高見込み	25億3千万円
一人当たり貯金額	2,765,101円	一人当たり借金額	3,395,973円

### 地域振興課

#### ○移住・定住促進事業

ふるさとワーキングホリデー事業を本年度も継続実施し、慢性的な労働力不足の解消を図るとともに、関係人口や移住者増加の足掛かりとします。

また、昨年度から行っている二地域居住事業も引き続き実施し、国の進める地方への人の流れを生み出し、若者の集う村づくりを目指します。

#### ○婚活イベント事業

加えて、雇用促進奨励金制度を見直して、村内企業への就職のための転入を促進します。

人口減少対策が喫緊の課題となつている本村において、著名な婚活アドバイザーの協力の下、村内男性と村外女性を対象とした出会い・婚活イベントを開催します。参加男性にはトークやコーディネート講座の実施、美容院でのヘアカット

等のサポートを実施し、村内男性の出会いを強力に後押ししていきます。

#### ○お試し滞在支援事業

本年度から新たに一定期間お試し的に村内での就業体験や生活体験を行う方を対象に、交通費や作業着購入、レンタカー借上げに要する費用への補助制度を新設します。

村への移住体験のハードルを低くすることにより、関係人口の増加や移住者の確保を図ります。

#### ○農業振興

生産基盤の強化につながる農業用機械購入への補助やゆず加工品の生産販売の支援、スマート農業の導入等、農家所得の向上、農作業効率の向上を図ります。

加えて、担い手対策として、ワーキングホリデー事業や馬路村援農隊事業実施とともに、村と馬路村農業協同組合が窓口となり、農家と非農家がマッチングできる包括的な取組を継続します。

鳥獣被害対策では、鳥獣被害を抑えるための防護柵設置への支援を引き続き行います。また、ウサギの大量発生による被害が拡大していることを受け、被害に遭っている農家の方と狩猟者をマッチングし派遣する「加害鳥獣捕獲隊」を引き続き実施し、加害鳥獣の個体数減少を図ります。

## ○地域おこし協力隊インターン制度

馬路村農協の営農部門に関する地域おこし協力隊について、新たにインターン制度を導入します。

短期間の職業体験を可能にすることにより参加しやすい環境を整備し、将来的な移住者の確保を目指します。

## ○林業振興

森林環境譲与税を活用し、森林所有者自らが森林の適切な経営管理を行えない場合に、村や林業事業体に管理を委ねるかどうかの意向調査を行うほか、景観維持や災害の防止を目的に里山整備事業を実施します。また、森林経営計画に基づき、黒松・モツノ谷、明賀屋敷・古井落、夏尾南平・中ノ畝で間伐等を行う予定としており、効率的な森林施業と保護を推進するとともに、森林所有者の所得向上につながるよう支援を行います。

担い手の確保対策では、林業大学校からのインターンシップ生の受け入れや、就労後5年以内の職員の装備品に要する経費等について継続的に支援を行い、就業意欲や定着率の向上を図ります。

## ○観光振興

NHKの連続テレビ小説では令和7年度に高知県出身の漫画家「やなせたかし氏」をモデルとした「あんばん」を令和

5年度に植物学者「牧野富太郎博士」をモデルとした「らんまん」と比較的近接して放映されました。放映は終了しましたが、高知県内の関連施設に注目が集まりました。この機会を逃すことなく、県内周遊による誘客を図るため、村内観光施設や関係団体等との意見交換を積極的に行い、県への要望や支援につなげ、村全体で観光促進を図っていきます。

市場規模が年々拡大しているインバンドについても、引き続き誘客の強化を行い、本村の新たな観光客層として確立するため、受入体制の整備や広域QRガイドマップの活用、SNSを活用した情報発信を実施していきます。

また、令和7年度には、高知県の漁業調整規則が改正されたことを受け、本村でも奈半利川水系の西川においてアメゴ漁が10月1日から翌年2月末までの間も通常の遊漁として、キャッチ&リリースによる釣りができるようになり、魅力ある年間を通してアメゴ釣りが楽しめるようになり、魅力あるアクティビティコンテンツとなるように、フィッシングファイルドの在り方について検討し、漁場環境の整備や資源管理を強化します。

ふるさとセンターのHP内に、村歩きマップを整備します。主要な施設だけでなく、景観の良いスポット等も登録することで、村の散策自体をコ

ンテンツとして楽しめるツールとします。

## ○商工振興

村内事業者の事業承継について、令和7年度から補助を行うとしています。事業の買収にかかる費用や、必要な技術を習得するための研修・承継後の取組に必要な経費を支援すること、村内事業者の維持振興を図っていきます。

## ○ふるさと納税

ふるさと納税は村財政の貴重な財源であるとともに、村内事業者の売上向上にもつながる重要な施策となっており、令和7年度の納税額は過去最高額となる2億9千万円を見込んでいます。昨年度新たに寄附金の使途を寄附者に明確に提示するクラウドファンディング型ふるさと納税を実施したところ、目標を上回る寄附が集まったことから、本年度も引き続き実施する予定です。寄附者から応援したいと思っていただけのような魅力的なプロジェクトの企画・提案を行い、寄附金の獲得を目指します。

## ○交流人口創出

本村の交流人口を拡大し、地域活性化を図るため、昨年度は高知市内で「どっぷり！馬路村PopUpFesta」を開催し、お子さま連れのご家族を中心に、馬路村の魅力を発信しました。本年度も馬路村

の魅力に触れてもらええるイベントを企画・検討しているところ。来村につながるような工夫もしながら更なるファンの獲得に努めます。

これまで主に観光情報などを発信してきたインスタグラムアカウント「UNMAJI Journal」については、効果検証及び効果促進策を行い、ブラッシュアップを図ります。

## 教育委員会

### ○社会教育

個人の資質や能力を高め、地域活動に生かす人づくり、地域の課題解決や活性化につながる地域づくり、またそれら活動から住民間に生まれるつながりづくりを進めるため、集会所・センターうまなびを中心に事業を展開します。その施策として、人生を豊かにするために読書人口の増加、文化活動の支援、ニーズに応じ楽しく学べる講座の開設、青少年のための体験活動、歴史伝統文化の保存継承などに取り組みます。

また、子どもから若年層を中心に多文化共生の推進を図るため、国際交流事業にも取り組めます。

### ○社会体育

地域スポーツを通して、健康増進や地域活性化、世代間交流の場の創出などを図るため、引き続きスポーツイベント開

催への支援、実施を行います。また、より一層の地域スポーツ活動の推進を目指し、子どもたちのスポーツや夢に向かう活動などの意識醸成を図るため、講演会の開催を予定しています。

### ○学校教育

GIGAスクール構想により整備した一人一台端末のタブレット機器更新を行い、子どもたちの可能性を引き出す個別最適な学びと協働的な学びを実現し、学びの充実に取り組めます。

また、地域の特性を生かした学校づくりや、課題解決に向け、地域と学校が一体となり、村全体で未来を担う子どもたちを育んでいけるよう、自立的・継続的な地域社会の実現を目指します。これにより学校、家庭、地域が連携・協働し、活動を行うことで、学校を核とした地域づくりを進めます。

学校給食費では、国の抜本的負担軽減策により、小学校の給食費に交付金を充当します。また村では国の基準額を超える額や中学校の給食費も保護者負担をゼロとし、子育て支援に取り組めます。



## 馬路村7.ロモーション事業のご紹介

令和7年度、村では地域の魅力を発信し、より多くの方に馬路村を知っていただくために、人気ユーチューバーやアイドルグループを起用したプロモーション事業を実施したので報告します。

今回の事業では、鉄道・交通系ユーチューバーとして多くの登録者を持つ西園寺氏、野生食材の採集・調理・実食を配信するユーチューバーの茸本朗氏、そして人気アイドルグループの「Travis Japan(トラビス・ジャパン)」のロケ番組「Travis JapanノJust!」日本遺産」にご協力いただき、それぞれの動画や番組において馬路村の魅力を発信しました。

動画や番組では、実際のユズ収穫体験をはじめ、村の特産品や自然環境、観光スポットや地域の暮らしなどを取り上げていただき、普段の観光PRなどとは異なる切り口で村の魅

力を紹介していただきました。

動画などの公開後は、「すてきな場所での旅行を計画中です」、「動画を見てごっくん注文しました」、「今年のふるさと納税は馬路村にしました」、「村民の方が温かくてすてきな村」などコメント欄やSNS上で多くの反響が寄せられました。中には実際に、「動画を見て遊びに来ました」と、役場の窓口へ特別村民の登録に来てくださった視聴者の方もいました。

こうしたことから、馬路村への関心の広がりを感じられる結果となり、村の認知度向上につながる取り組みとなりました。

今後も、こうした情報発信を通じて馬路村の魅力を全国に広く伝え、観光誘致や特産品のPRだけでなく、関係人口の創出や移住者の確保につなげていきたいと考えています。



↑西園寺さんユーチューブ動画サムネイル



↑茸本さんユーチューブ動画サムネイル

西園寺さん、茸本さんの動画は、いつでもユーチューブで視聴が可能となっていますので、ぜひご覧ください。

## 若者同窓会開催！

2月21日、高知市内において、進学・就職などにより村外へ転出した、馬路村出身の20歳から34歳までの若者と、馬路村在住の若者を対象とした同窓会イベントを開催しました。村内在住者が10人、村外在住者が20人、当時の学校の先生2人の合計32人の参加があり、会場は大いに賑わいました。



↑クイズ大会中の会場の様子

二つ目は「馬路村に関するクイズ大会」です。村の産業・歴史などに関する内容を題材とし、参加者の方には楽しみながら郷土理解を深めてもらいました。

イベント中は終始、笑顔が絶えず楽しそうな雰囲気で行いました。参加者からは、「他の世代の人と話せて楽しかった」や、「次回があればまた参加したい」などの声が聞かれ、若年層同士の横のつながりの再形成や郷土愛の醸成等を図ることができました。

今後も、この取組を継続し発展させるため、企画・運営段階から若者自身にも参画していただき、村と若者たちが協働してイベントを実施していきたいと思っています。

当日は参加者同士の自由交流に加え、二つの企画を実施しました。一つ目は「馬路村に勝手に提言タイム」で、若者の率直な視点から、村の未来像や施策に関する自由提案を行うていただき、行政にとっても新たな気づきを得る機会となりました。



↑最後にみんなで集合写真

2月1日  
(日)

## 第44回 馬路村内芸能発表会開催

文化活動の成果発表の場、鑑賞の場として、第44回村内芸能発表会が馬路村集会センターうまなびで開催され、ムーンライト(大正琴)、レア・レア・フラうまじ(フラダンス)、馬路太極拳クラブ(太極拳)の3団体、7演目の発表が行われました。

会場には61人の方が来場し、演目が終わるごとにあたたかな拍手に包まれて、大いに盛り上がりました。

教室生の皆さんは、この日のために練習を重ねてきた成果を存分に発揮し、やや緊張気味な表情の中にも楽しさが感じられました。

その後、スペシャルゲストとして、神奈川県からピアノデュオ「デュエットウかなえ&ゆかり」、バレエダンサーの「大嶋くらら」さんをお招きし、ミニコンサートも開催されました。卓越したピアノ連弾や、バレエショーに来場者は魅了されました。



さて、本年度は全国規模での文化の祭典『国民文化祭』が『よさこい高知文化祭2026』と銘打ち、『心踊る、文化咲く』をキャッチフレーズに令和8年10月25日から12月6日まで開催されます。期間中、村では「第54回馬路村文化祭」、「第18回ゆずはじまる祭り」を予定しており、県内でも数多くの芸術文化の催しが開催されますので観覧者、出展者としてぜひご参加ください。

※馬路村文化協会では新規会員を募集しています。大正琴、フラダンス、太極拳、ピラティス、硬筆、書道、コーラス、押し花教室の8団体が現在活動しており、文化祭や芸能発表会を開催して、日々の活動の成果を披露したり、県内の他団体と交流したり、研修会参加もあります。

詳しくは馬路村文化協会事務局(馬路村教育委員会)までお問い合わせください。

【馬路村教育委員会 TEL (8) 44-2216】

# 特定非営利活動法人ピースウィンズ・ジャパンとの 災害等緊急時における支援協力に関する協定締結



空飛ぶ捜索医療団 ARROWS

3月18日(水)馬路村集会センターうまなび大ホールにて、特定非営利活動法人ピースウィンズ・ジャパンとの災害等緊急時における支援協力に関する協定締結式が開催されました。

## ●特定非営利活動法人 ピースウィンズ・ジャパン について

ピースウィンズ・ジャパンは、国内外で自然災害、あるいは紛争や貧困など人為的な要因による人道危機や生活の危機にさらされた人々を支援する認定NPO法人で、1996

年に設立されました。これまでに世界33か国で活動されており、さまざまな活動の中のついに「空飛ぶ捜索医療団ARROWS」という緊急災害支援プロジェクトがあり、大規模災害の被災地にいち早く駆け付け、救助・救命活動などの医療を軸とした災害緊急支援を行っています。

特徴としてヘリコプターなどの航空機および災害医療船を運用しており、陸路での現地到着が困難な災害現場にいち早く駆け付けられることができ、支援隊員の移動に限らず、患者搬送、物資の運搬、孤立集落の調査などさまざまな用途で活用されています。

また、社会問題の解決を目的とした活動にも力を入れており、地域活性化や犬・猫の殺処分ゼロを目指した動物の保護・譲渡活動などにも取り組んでいます。

高知県内では、県や高知市、田野町などが協定を締結しています。

## ●協定内容

災害時に限らず、平時から大規模災害に備えることができるように村とピースウィンズ・ジャパンが協力して取り組む協定です。

### 【災害時】

医療活動や情報収集、避難所運営支援、人員・救援物資等の輸送など緊急時のみだけでなく、中長期的な支援

### 【平常時】

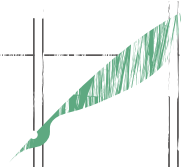
防災訓練への協力や小中学校への防災教育



本村は南海トラフ地震等の大規模災害時に孤立する可能性が非常に高く、DMAT等災害支援チームは陸路移動が困難な場合、支援に入れない可能性ががあります。ピースウィンズ・ジャパンは航空機を所有しており空路からの支援が可能であり、急性期の支援だけでなく長期的な支援も可能な団体です。今後は、医療救護所や避難所の訓練等を通して馬路村の事を知ってもらい、有事の際の支援協力につなげたいと考えています。



# ことのほ



April 2026

馬路村学校だより

## 卒業おめでとう！

今年度は、馬路中学校5人、魚梁瀬中学校3人の3年生が巣立ちました。今回の学校だよりでは、卒業生に中学校での思い出や、将来の夢について語ってもらいました。



私が1番心に残っていることは修学旅行です。念願の東京へ行き、みんなと一緒に遊んだディズニーランドが1番の思い出です。都会のにぎやかさを実感し、自然豊かな田舎との違いを強く感じました。

高校では自分の苦手な教科を中心に勉強に力を入れ、将来の進路選択に役立てていきたいです。そして、学校行事にも積極的に参加し、充実した楽しい学校生活を送ってきたいです。

芝陽菜実

私が1番心に残っていることは、中学校最後の選手権大会です。試合当日は開会式でより緊張感が高まり、とてもわくわくしました。結果は負けだったけど、レギュラーメンバーとして出場することができたし、3年間の試合の中で、1番接戦で楽しい野球ができたと思います。最後はチームのメンバーと話したり、写真を撮ったりして楽しかったです。

高校では勉強や部活動を楽しみ、目標に向かって頑張りたいです。

牛窓莉子

私が中学校生活の中で1番心に残っていることは、英検です。英検に合格して表彰される先輩を見て、自分も表彰されるようになりたいと思い、参考書を使って勉強しました。英検を通して、合格できた時の喜びを感じることができました。

高校では自分にとっての楽しさを見つけて、何事にも全力で取り組んでいきたいです。

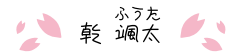
上治桃々



僕が1番心に残っていることは、部活動です。自分でも努力していましたが、それ以上に周りの方々がサポートや応援をしてくれました。おかげで新聞に名前が載るくらいの選手になることができ、高校に入っても野球を続けようと思えました。

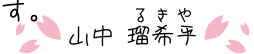
高校生になったら、主に勉強を頑張り、自分の夢を叶えられるようにしたいです。

部活動も同じくらい頑張って、1年生からしゅらーになりたいと思います。



僕が中学校で学んだことは、対応力です。なぜなら生徒会長をしていると、突然、挨拶やお礼の言葉を言わないといけない場合になることが多くあったからです。その過程で慣れていき、すらすらと言葉が出てくるようになりました。

高校では、第1種電気工事士という資格の取得を目標に頑張っていきたくて考えています。勉強だけではなく部活動も頑張り、文武両道を目指していこうと思っています。



門田 健 (Monoda Ken)

中学生の1番の思い出は、修学旅行で東京ドームに行き、4月26日の巨人対中日の試合を見たことです。試合中に僕たちがバックスクリーンに映し出されて、とてもびっくりしました。ゴジラキャンペーンもあって特別な気分になり、友達と一緒に応援して盛り上がりたことが心に残っています。

高校でも新しい友達と、こんな楽しい思い出をたくさん作りたいです。

僕が1番心に残っていることは修学旅行です。理由は友達と一緒にディズニーランドでスプラッシュマウンテンなどに乗ったり、店に行って食べたりお土産を買ったりして楽しむことができたからです。また、友達とホテルでUNOをしたときは、時間を忘れるほど楽しかったです。

高校では、友達をたくさん作って楽しく過ごしたいし、将来の夢を高校で見つけて、それに向けて頑張ろうと思います。地域の皆様、支えてくれてありがとうございました。



近藤 柊斗 (Imoto Shota)



汝田 優 (Aida Yuu)

僕が中学校で心に残っていることは部活動です。3年間卓球部で練習を頑張

り、3年生ではキャプテンとして準備や片付けを進んで行い、みんなに声をかけてチームをまとめました。休日の練習では誰よりも早く来たり、部活動が休みの日も自主練をしたりして努力を続けた結果、勝てるようになり、チームもひとつにでき嬉しかったです。

高校でも学校行事や部活動に積極的に取り組み、自分から行動できる人になりたいです。

# 議会だより

第184号

編集・発行  
馬路村議会

## 3月定例会

令和8年3月定例会は、3月3日から6日までの4日間の会期で開催された。  
3日は、定例監査報告並びに特別監査報告などの諸般の報告に続いて、令和7年度補正予算5議案を審議、可決した後、16議案の提案説明が行われた。  
4日は議案精査のため休会。  
5日は5氏が一般質問を行った後、特別監査の再報告、議案の審議・採決を行い、議案9件、当初予算7件を可決し、会期を1日繰り上げて閉会した。

令和8年 第3回 定例会で議決された議案などの賛否一覧表 ○：賛成 ×：反対 欠：欠席 —：議長

		岡田元生	栢山民夫	山中隆	皆津由理	吉松正博	岩城勝則	小松博	五味隆仁	結果
議案第1号	令和7年度馬路村一般会計補正予算（第6号）について	○	○	○	○	○	○	○	—	可決
議案第2号	令和7年度馬路村国民健康保険特別会計補正予算（第3号）について	○	○	○	○	○	○	○	—	可決
議案第3号	令和7年度馬路村診療所特別会計補正予算（第4号）について	○	○	○	○	○	○	○	—	可決
議案第4号	令和7年度馬路村介護サービス特別会計補正予算（第2号）について	○	○	○	○	○	○	○	—	可決
議案第5号	令和7年度馬路村小水力発電特別会計補正予算（第2号）について	○	○	○	○	○	○	○	—	可決
議案第6号	馬路村過疎地域持続的発展計画について	○	○	○	○	○	○	○	—	可決
議案第7号	魚梁瀬森林鉄道の指定管理者の指定について	×	○	○	○	○	○	○	—	可決
議案第8号	馬路村魚梁瀬杉の家の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	—	可決
議案第9号	馬路村特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	—	可決
議案第10号	馬路村乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	—	可決
議案第11号	馬路村立保育所の設置及び管理運営に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	—	可決
議案第12号	馬路村国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	—	可決
議案第13号	馬路村議会議員及び馬路村長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	—	可決
議案第14号	魚梁瀬森林公園の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	—	可決
議案第15号	令和8年度馬路村一般会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	—	可決
議案第16号	令和8年度馬路村国民健康保険特別会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	—	可決
議案第17号	令和8年度馬路村診療所特別会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	—	可決
議案第18号	令和8年度馬路村介護サービス特別会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	—	可決
議案第19号	令和8年度馬路村後期高齢者医療特別会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	—	可決
議案第20号	令和8年度馬路村小水力発電特別会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	—	可決
議案第21号	令和8年度馬路村簡易水道事業会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	—	可決

**岡田元生 議員**  
 大地震の予測や能登半島地震などの教訓を基に、本村においても巨大地震対策と備えを重点施策として取り組まなければならぬ。人命を守るために家の耐震化を行うとともに、家の下敷きなど直接死よりもはるかに多い関連死を防ぐために、避難所までの道路の安全確保と電気・水道・通信などのライフラインの地震対策を行い、災害弱者への避難支援と安心な避難所整備などの対策が重要な教訓とされている。  
 村が把握している耐震化された家は何戸あるのか。地震による家の倒壊などによる災害直接死を防ぐための家の耐震工事について、周知と推進を強く行うべきである。災害関連死を防ぐための災害弱者への避難支

近い将来必ず発生するとされる南海トラフ地震対策について

岡田元生 議員

一般質問には、5氏が立ち、次のとおり質問を行った。（質問趣旨、執行部答弁要旨）

一般質問

援、ライフライン対策や安全で安心な避難対策など、教訓を生かした地域防災計画の見直しが必要である。

また、耐震化の補助対象は昭和56年以前に建築された住宅とされているが、昭和56年に建築基準法の改正がされ、これ以後の建築はこの耐震基準を満たす義務があるとされている。都市や市街密集地でない所では建築確認がほとんど行われていないため、法は全く無視されて建築されてきている。耐震性能は、昭和56年建築以前と同様であることに加え、この時期あたりからほとんどの家が二階建て住宅に変わってきており、新しくても耐震診断を行い耐震改修もしなければならぬと考える。能登の教訓でも多くの家が倒壊し、避難所や災害住宅での生活が長期化したことにより、多くの住民が転出し、復興にあたる職員の退職が多くあったことなどは報道されている。

答 (村長)

能登半島地震の教訓からも明らかなように、大規模災害時には行政も被災し、

迅速な支援が困難となるため、地域で命を守るという自助・共助の力を高めることが大変重要である。その中でも、住宅の耐震化は最も基本的な対策である。本村の住宅の耐震化状況は、平成15年から令和6年度末までに耐震診断が84件、耐震改修設計が40件、耐震改修工事を31件実施している。広報や事業ガイドブック、防災訓練などで周知を続けた結果、令和7年度は例年以上の要望が寄せられ、実施待ちの状況である。耐震化事業は国県の補助制度を活用するため、住民の要望を受けてから採択に時間を要しているの、できる限り早期の相談をお願いする。

耐震診断の補助事業については、国県では昭和56年以前の建物を対象としているが、村は昭和56年6月以降に建築された家屋も、令和7年度から耐震診断の対象としている。ぜひ耐震診断を行っていただきたい。

災害関連死は、避難者生活の疲労やストレス、医療体制の崩壊や持病の悪化など間接的な要因で発生し、高齢者に多いとされる。その対策の一つで、医療班や航空機、医療船を持つ「特定非営利活動法人ピースウィングス・ジャパン」と連携協定締結を予定している。

大規模災害時に孤立する可能性が高い本村では、医療やレスキュー、避難所支援など避難者等への中長期的支援の確保につながることを期待している。国の防災基本計画でも避難所でのトイレ、キッチン、ベッドの早期確保が求められており、村も浄水器や災害用トイレの整備、防災食の献立表作成など避難生活の改善に取り組み、避難所開設訓練を行うなど啓発に努めている。

大規模災害時には行政職員も被災し公的支援が遅れる可能性がある。過去の災害でも多くの命を守ったのは自助・共助であり、地域の防災力を高めることが最も重要である。村では、要配慮者の個別避難計画を作成し、同意を得た上で地区と共有をしている。早期救助や安否確認の円滑化、被害軽減に向けて自主防災組織を中心に地区単位の訓練を実施し、顔の見える関係づくりを進めていく。

地域防災計画の見直しは、国や県の改訂に準じて、村も適宜改訂する予定である。

山中隆 議員

村の行方（農業振興）について

問 本村の柱であるゆずは、高齢化と人口減少により、生産者も少なくなり面積も減少している。アンケートによる対策はどうなっているのか。今対策を講じなければ、将来が危惧される。稲作も減少の一途であるが、考えを問う。

答 (村長)

ゆず生産者の高齢化により、今後の生産が懸念される。家族内や親族間で生産を引き継いでいる事例もあるが、今後は村外出身者の方への引き継ぎも定住促進の観点からも必要である。農地のマッチングのため

に実施した農地活用意向調査（アンケート）は、現行のゆず農家と村内就業者を対象として、令和6年に村と馬路村農業協同組合の合同で行った。この結果、「農地を貸したい、売りたい」「継続は困難」と回答された生産者の農地に、まずは新規就農を希望する方をお呼びし、条件が合わなかった場合は農業者の中で「栽培地を増やしたい」と希望する方に紹介するという事業の枠組みを、村と馬路村農業協同組合が合意のもと構築している。現在、3組への引き継ぎ実績がある。ゆず組合の人手不足対策のため、令和8年度からは

地域おこし協力隊にインターン制度を導入し、一定期間馬路村農業協同組合の営農部門等で有機栽培技術の基礎を学ぶ協力隊の確保につなげていく。繁忙期のワーキングホリデー事業も関係人口の創出や将来的な移住・就農への入り口として機能するよう引き続き実施する。くわえて、大型農機具を共用して少人数で多くの農地を管理できるようにスマート農業にも取り組みつつ、肥料高騰に対する補助を行い、耕作継続の支援に向けて、馬路村農業協同組合と連携の上対応する。

吉松正博 議員

馬路村の未来について

問 村唯一のガソリンスタンド並びに運送会社は事業承継されるが、この先村民生活に必要な商品やサービスを入手することが困難になるのではないかと。生活関連のサービスの縮小・撤退についての考えを問う。

答 (村長)

「生活関連のサービスの縮小・撤退」に関しては、高知県が掲げるスマートシティリンク（賢い縮小）をヒントにした対応が大事であ

る。全国の自治体事例を参考に、事業承継や共同利用等により、本村のサービスを求める人口の減少に対応した対策を見据えて、早めの対応を考える。

**問** コミュニティー機能が低下すると自主防災組織や地区活動、祭りなどの維持・存続がでなくなるのではないか。

**答** (村長) 地域コミュニティ機能は、人口減少問題というより、それぞれの立場での当事者としての楽しみ方によって変化するのではないかと。楽しみながらやるのと、やらされるは違う。地区行事やさまざまな活動を、当事者が楽しみながらやることを工夫すれば、人はつなごうと活性化していくものと考えてる。

**問** 馬路村振興計画の更新に向けて、農業・林業・商業・建設業・観光業などの産業振興推進に向けての考えを問う。

**答** (村長) 馬路村振興計画の基本計画は、令和8年度で前期が終了する。PDCAサイクルを回し、産業団体との協議の場を活用して、より充実するよう令和9年度から

5年間の後期基本計画の作成につなげる。

**問** 新しい時代、未来についての人材育成の重要性・課題についての考えを問う。

**答** (村長) 過疎問題に詳しい明治大学の小田切教授によると、人材とはどういうときであっても当事者意識をもって対応する人だという。他人事ではなく自分事として物事を捉え、自分事、当事者として判断し実行していく人を育てることが重要だと述べている。

当事者意識をもつ人材育成には、公民館活動の社会教育の充実を通じた育成や多様な住民が参画できるワークショップによって地元を見つめ直す手法、都市部と農村の交流を通じて新しい価値観を刺激する方法、学生や若者を地域とつなぐ教育や地域へ出向き参加することも効果的である。また、地域づくりは「暮らしの主体となる人材づくり」「暮らしの場となるコミュニティづくり」「暮らししていく条件である仕事づくり」の三つが相互に連携することである。この地域づくりをしつかり行うことが、本村の未来につながる施策であると考えてる。

### 皆津由理 議員

安全運転に対する啓発、ドライブレコーダーの普及について

**問** 高齢者ドライバーや大型車の通行も多い本村では、村民への安全運転に対する意識向上や啓発を、どう進めていくのか。

**答** (村長) また、ドライブレコーダーの設置が認知されてきており、導入により交通事故やトラブルの責任の明確化、犯罪抑止、運転者のマナー向上にもつながると思われる。ドライブレコーダーの普及に向け、公用車への設置や村民に対する補助など今後の取組を問う。

**問** 高知県警や交通安全協会とも連携し、国や県が重点的に取り組む施策と歩調を合わせた啓発活動を進め、高齢者の事故防止や安全運転の徹底など、住民の交通安全に対する関心と意識が高まるよう、交通事故の未然防止に努める。

**答** (村長) 一般車のドライブレコーダーは、国として設置義務までは求めておらず、推奨という位置付けで、6割程度に普及しており行政が補助金を出したとしても、普

及率を大きく押し上げる効果は少ないと考えている。なお、村が率先して安全運転の模範となるよう、職員的安全運転意識の徹底を図るため、公用車にはドライブレコーダーを設置したい。

### 栢山民夫 議員

魚梁瀬の観光資源の整備について

**問** 魚梁瀬丸山台地ができ60年が過ぎた。桜や紅葉は重要な観光資源であるが、今後の整備計画を問う。

**答** (村長) 魚梁瀬地区の桜の伐採や剪定は、地域の皆さまや関係機関と連携しながら取り組んできた。桜の現状や更新の必要性を共有し、適切な対応を進めていくが、長期的な維持管理は、地域の熱意や協力が欠かせないものと考えている。地域住民や団体、さらには村が主体となって植樹活動や育成管理に取り組むことで桜の世代交代を計画的に進め、地域の愛着や観光資源としての価値向上にもつながるよう取り組んでいく。

## 委員会の活動報告

### 村づくり推進常任委員会

■2月27日

令和8年1月28日に実施した、魚梁瀬地区の現地調査についての報告並びに、今後の調査方法を協議した。

### 議会運営委員会

■2月27日

令和8年第3回定例会の日程、議案について協議した。

### 第2回臨時会(2月9日)

第2回臨時会では、工事請負契約の締結について審議され、可決された。

●林道滝野線災害復旧工事  
・相手方 有限会社岩城組  
・変更契約金額  
1億1785万4千円

# 馬路村農協、長野でがんばります。

## 【はじめに】

こんにちは、馬路村農協組合長の長野です。こちらの広報うまじの1ページをお借りして、私の考えや農協の取り組みを紹介させていただきます。

組合長に就かせていただき丸一年が経ち、さまざまな取り組みにチャレンジさせていただきましたが、まだまだできていないことが多くあります。農協の商品や取組、また馬路村そのものをもっと知っていただくべく、引き続きトップ広報、トップセールスに邁進し、村の農業発展に努めてまいります。

## 【高知龍馬マラソン】



2月に開催されました高知龍馬マラソンに、私もランナーとして参加してまいりました。高知らしさが満載のコースでは、農協も『ごつくん給水所』と銘打

ち、ごつくん馬路村を振る舞うブースを構え、ランナーをおもてなし。

29キロ地点という一番ゆが体に染みわたるタイミングのごつくん給水を私も目指しましたが、足が動いたのも25キロ地点まで。そこから先は日頃の練習不足がたり、歩いては走りをお繰り返して、ごつくんは補給できたもののゴールまでに5時間ほどを要することとなりました。

トレーニングは身体だけではなく、心や脳も鍛えるという話があります。来年に向けて走り込むトレーニングにしっかりと励み、心も養っていきたいと思います。皆さまもぜひ何か運動をしてみてはいかがでしょうか。

## 【村の農業のこれから】



森林率96%の馬路村では、農業の発展は難しいと昔は誰もが思っていたかもしれません。

それでも昭和38年から始まったゆず栽培を何とか村の基幹産業にしようと、先人たちの懸命の努力と諦めない精神によって、今では約190戸のゆず生産者と90名の農協職員の雇用を生み、農業が少しずつ村の産業となってきました。

しかし、高齢化や後継者不足、気候変化など農業が抱える課題は山積しており、ましてや平地が少なく農業に不向きな土地柄であるこの馬路村では、その課題の深度がより大きくなるかと思われまます。

喫緊の農業課題に対応すべく、この4月に専任の営農課長を新設し、営農指導事業の体制を見直すことといたしました。今までは営農購買担当課長が営農指導事業・購買事業とともに管理しておりましたが、営農指導事業を独立させ、営農指導・購買のそれぞれの事業に課長を配属し、より組合員に寄り添った事業展開を図り、村の農業の『これから』をつくってまいります。



馬路村農協組合長  
長野 桃太

節分 まめまき

心の中の悪い鬼をやっつけた子どもたちの所に、優しい鬼さんが遊びにきてくれたよ!



園庭で鬼ごっこ!

赤おにさんみ〜つけた!



ゆず森でかくれんぼ!

赤鬼さん、青鬼さん

シヨベルカー発見!

くぎ付けで見つめる子どもたち

お散歩たのしいな〜



保育所周辺を散歩したりつどマルへ遊びに行ったりしているよ!

一緒に遊んでくれて  
ありがとう

はっぴょうかいたのしかった!



キラキラと笑顔かがやくうまじっこ

<馬路保育所>

もうすぐ1年生!

1日体験入学に参加しました。



いよいよ新しい場所へ! 保育所のみんなで応援しています。

たくさんのお客さんにごきょぎしたね。練習を通して感じた自信をもつて、みんなと一緒に最後まで頑張りました!



1、2年生との触れ合いや昼休みにお兄ちゃん、お姉ちゃんたちが優しく声をかけてくれて、一緒に遊んでくれました! 「楽しかった!」と学校への期待が膨らんだようです。

## 第40回中芸地区子ども駅伝競走大会



馬路Aチーム第3位 ・ Bチーム第6位  
第2区 山田 遥馬さん 第5区 小松 太緒さん

区間賞



2月15日(日) 田野町ふれあいセンターを起点とする5区間8km周回コースによる「第40回中芸地区子ども駅伝競走大会」が行われました。

馬路村からは2チームが参加し、日々の練習の成果を発揮し、14チーム中、総合3位と6位の好成績を収めました。

また、第2区では山田遥馬さん、第5区は小松太緒さんが区間賞に輝きました。結果は、右記のとおりです。



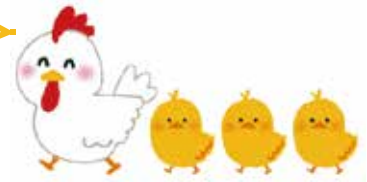
### 記録表(抜粋)

上段: 区間成績 下段: 累計成績

順位	チーム名	1区(1km) 低学年	2区(2km) 高学年	3区(1.5km) 中学年	4区(1.5km) 中学年	5区(2km) 高学年	総合 タイム
3	馬路A	長野 晴 ⑭ 4.56	山田遥馬 ① 7.35 ② 12.31	安養寺陸稲 ⑧ 7.07 ④ 19.38	小松時生 ② 6.14 ③ 25.52	小松太緒 ① 7.13 ③ 33.05	33分05秒
6	馬路B	上治穂希 ① 4.41	芝 光 ④ 8.38 ⑤ 13.19	芝 月実 ⑤ 6.56 ⑥ 20.15	木下魁人 ⑧ 7.12 ⑥ 27.27	上治大耕 ⑧ 8.56 ⑥ 36.23	36分23秒

# けっこう健康もう結構!?

～あなたの健康、本当に大丈夫ですか?～



## 高齢者運動機能等向上事業

高齢者運動機能等向上事業とは、主に要支援・要介護状態になるおそれのある高齢者に対し、理学療法士等が個別の機能向上計画に基づいて、筋力向上トレーニング、バランス運動、有酸素運動、ストレッチなどを提供し、生活機能の維持・向上と健康寿命の延伸を図る介護予防事業です。

馬路村では、令和5年度から75歳以上の高齢者を対象に、看護師と田野病院の理学療法士が自宅へ訪問し生活環境調査を行い、一人一人に合った運動を提案、転倒リスク管理を行い、**住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができる**ことを目標に事業を行っています。

令和7年度は25名の対象者へ訪問し、令和5年度から延べ37名の方に実施しました。



皆さん、困りごとはないですか?

集いの場で(男の体操)



結構足にくるわね

デイサービスで



こつやって時々来てくれるき、運動せんといかんなと思う

自宅で(ソファーに座って)



頑張ってやりゆうで♪

(自宅の段差を利用して)

皆さんとてもお元気でびっくりです



集いの場やデイサービスへも訪問し、社協・デスタッフへの助言も行っています。令和8年度も引き続き事業を行いますので、ご興味のある方、75歳以下の方もぜひご相談ください。

ご相談は、役場健康福祉課 / 診療所の医師、保健師、看護師まで  
健康福祉課 TEL : (8)44-2112  
馬路診療所 TEL : (8)44-2010

# 国民健康保険だより

令和8年度の国民健康保険税（国保税）についてお知らせします

## 子ども・子育て支援金制度について

子育て世帯を支えるための国の新しい仕組みとして、令和8年度から**子ども・子育て支援金制度**の運用が始まります。支援金は、児童手当などの子育て世帯への給付事業に充てるために、**全世代・全経済主体が医療保険料と併せて拠出する**ものとされているため、村の国保税においても令和8年度課税分から導入します。

## 令和8年度の税率（年額）

令和12年度から適用される予定の県内保険料水準の統一に向け、国保税率を段階的に改正していきます。令和8年度課税の税率は下記のとおりです。

	現行（R7年度）	改正後（R8年度）	差
<b>基礎賦課（医療費分）</b>			
所得割率	7.3%	<b>7.7%</b>	<b>0.4% 引き上げ</b>
均等割額	28,000円	<b>29,000円</b>	<b>1,000円引き上げ</b>
平等割額	25,000円	<b>24,000円</b>	<b>1,000円引き下げ</b>
賦課限度額	660,000円	<b>670,000円</b>	<b>10,000円引き上げ</b>
<b>後期支援金</b>			
所得割率	1.9%	<b>2.2%</b>	<b>0.3% 引き上げ</b>
均等割額	8,000円	<b>9,000円</b>	<b>1,000円引き上げ</b>
平等割額	7,000円	<b>8,000円</b>	<b>1,000円引き上げ</b>
賦課限度額	260,000円	<b>260,000円</b>	差額なし
<b>介護納付金（40歳から64歳までの方がいる世帯にのみ課税）</b>			
所得割率	1.9%	<b>2.1%</b>	<b>0.2% 引き上げ</b>
均等割額	13,000円	<b>14,000円</b>	<b>1,000円引き上げ</b>
賦課限度額	170,000円	<b>170,000円</b>	差額なし
<b>子ども・子育て支援金</b>			
所得割率	/	<b>0.2%</b>	/
均等割額		<b>1,300円</b>	
18歳以上均等割額※		<b>10円</b>	
賦課限度額		<b>30,000円</b>	

※18歳以上均等割額…18歳未満被保険者の均等割額を全額減免し、減免した額を18歳以上の被保険者で負担する仕組み

# 後期高齢者医療に関する重要なお知らせ

## 保険料率の決定について

後期高齢者医療制度の令和8・9年度の保険料率が決定しました。

【基礎賦課分】	改正前	改正後
被保険者均等割額	56,000円	60,400円
所得割率	10.78%	10.31%
年間保険料上限額	80万円	85万円

+

【子ども・子育て支援納付金分】	令和8年度から
被保険者均等割額	1,393円
所得割率	0.24%
年間保険料上限額	2万1千円

高知県の後期高齢者の医療費は毎年増加しているため、医療保険が負担する費用も増加しています。また、令和8年度からは子ども・子育て支援金制度が始まります。子ども・子育て支援金制度は、全ての世代や企業から拠出された支援金を、子育て施策の拡充に充てるもので、子どもや子育て世帯を社会全体で支える制度です。

## 被保険者均等割額軽減対象者の基準が広がります

被保険者均等割額は、同一世帯内の世帯主と被保険者の総所得金額等の合計が、下記を満たす場合に軽減される仕組みとなっています。5割・2割軽減対象者の基準が広がりました。

また、基礎賦課分及び子ども・子育て支援納付金分それぞれの被保険者均等割額で軽減が適用されます。

(基礎賦課分 = (基)、子ども・子育て支援納付金分 = (子))

軽減の割合	軽減後の被保険者均等割額	同一世帯内の世帯主と被保険者の総所得金額等の合計額	
		改正前 (令和7年度)	改正後 (令和8年度以降)
7割	(基) 16,912円	43万円 + 10万円 × (給与・年金所得者数 - 1) 以下	変更無し
	(子) 417円		
5割	(基) 30,200円	43万円 + 10万円 × (給与・年金所得者数 - 1) + (30.5万円 × 被保険者数) 以下	43万円 + 10万円 × (給与・年金所得者数 - 1) + (31万円 × 被保険者数) 以下
	(子) 696円		
2割	(基) 48,320円	43万円 + 10万円 × (給与・年金所得者数 - 1) + (56万円 × 被保険者数) 以下	43万円 + 10万円 × (給与・年金所得者数 - 1) + (57万円 × 被保険者数) 以下
	(子) 1,114円		
軽減無し	(基) 60,400円	上記以外の方	変更無し
	(子) 1,393円		

## ALT（外国語指導助手）& CIR（国際交流員）コーナー



ALT(外国語指導助手)  
ジョーンズ・ジョセフ  
(Jones Joseph Robert Michael)

毎年春になると、イギリスで最も有名なスポーツの伝統行事の一つである「ボートレース」がロンドンで開催されます。このレースは、イギリスを代表する歴史ある大学オックスフォード大学とケンブリッジ大学の間で行われるボート競技で、世界で最も古い大学スポーツ大会の一つとして知られています。



▲4月のテムズ川「ボートレース」

最初のレースは1829年に行われました。オックスフォード大学とケンブリッジ大学にそれぞれ通っていた二人の友人が、ボートレースで勝負しようと提案したことがきっかけで、当時、ボート競技はイギリスの大学生の間で人気のあるスポーツでした。その後、このレースは徐々に伝統的な行事となり、1856年以降は、二度の世界大戦と新型コロナウイルスの流行の時期を除いて、ほぼ毎年開催されています。

現在、このレースはロンドンのテムズ川で行われ、距離は約6.8キロメートルですが、ボートには8人の漕ぎ手と1人のコックス（舵取り）が乗り、コックスがボートを操縦しながらチームに指示を出します。レース当日には、約25万人の観客が川岸に集まり観戦するほか、数百万人がテレビでその様子を見守ります。これまでの通算成績では、ケンブリッジ大学が88勝、オックスフォード大学が81勝で、ケンブリッジ大学がわずかにリードしています。

### 世界をつなげる格闘技



▲ジムの仲間たち

最近、僕の通っている高知市の格闘技ジムは外国人も増えてきて、格闘技は本当に世界的なスポーツだと痛感します。

2月4日にもイギリス出身のオーウェンという方が体験で水曜日のレスリング・ノーギクラスに参加したいと来られましたが、残念ながらその日はインストラクター不在のためキャンセルになりました。その代わりにキックボクシングクラスで、皆とスパーリングしました。その後はタイで活躍していたプロムエタイ選手と話が弾んでいました。

彼は、日本を旅行しながらさまざまところのジムでトレーニングしていたらしく、せっかく柔術を練習しに遠くから来ているので一緒にノーギのスパーリングをしましょう、と僕が提案しました。白帯にしてはすごく強いので、尋ねてみると母国でMMA（総合格闘技）をベースにしたトレーニングをしていたと言いました。

オーウェンさんとジムのメンバーは、言葉がうまく通じなくてもお互い笑顔いっぱいでの場が盛り上がっていました。言語や人種の違いにかかわらず共通している格闘技への愛でつながり、すてきだなと思いました。異国の人に接する機会が少ない馬路村にも同じようなことがもっとあればいいですね。

ちなみに前回の記事の続きですが、2月11日に福岡のリバーサルカップ80kg級で金メダルを取ることができました。2戦をそれぞれ三角締めと足関で勝って徳島オープンでの残念な結果にリベンジしました。そして3月1日に東京インターナショナルスパーリングチャンピオンシップで3試合があって、なんとか決勝まで進めましたが、また徳島オープンと同じように反則で負けました。いろいろ反省します。

次は関西インターナショナルノーギチャンピオンシップに挑戦します。世界的なブラジリアン柔術に興味があれば、ぜひいつか一緒に練習しましょう！



CIR(国際交流員)  
ヒパング・ウィレム  
(Hipango Wiremu Kingi)



▲2月11日 表彰式の様子



## 中芸のゆずと森林鉄道日本遺産協議会

～中芸地域の日本遺産魅力発信便り vol. 105～

日本遺産 第3号認定 登録番号 051



### 【日本遺産マルシェに出展しました】

令和8年2月14・15日に東京都の有楽町駅前で行われた日本遺産マルシェに出展しました。

中芸地域の事業所様にご協力いただき、ゆずの商品を中心に販売いたしました。往來の途切れない場所でも多くの方に見ていただくことができ、「この商品知ってる!」「高知ってゆずなんだ」「行きたいと思ってるんだよね」などたくさんお話を聞くこともできました。中芸地域を思い出していただいたり、新たに知っていただいたり、さまざまな形でご縁をつくれたのではないかと思います。

また、歩いて5分ほどのところにある高知県のアンテナショップ「まるごと高知」から店長さんがお越しになり、「知らない商品もあるなあ」「(まるごと高知のイベント)文旦祭りは去年より好調。一緒にがんばろう」と応援いただきました。

今後も多くの方と出会い「中芸に来たい」と思ってもらえるような活動をしていきたいと思ひます。



出展の様子



日本遺産マルシェの様子

### 【パンフレットが新しくなりました】

日本遺産ゆずとりんてつのパンフレットを刷新しました。中芸地域を全く知らない方でも、日本遺産ゆずとりんてつ、そして中芸地域の歴史や文化の雰囲気を感じてもらえるような内容になったと思ひます。

安田町役場内の協議会事務局でお渡ししていますし、日本遺産ゆずロードミュージアムにも配架していますので、中芸地域のみなさんもぜひ手にとってご覧ください。観光施設やイベント出展での配布も行っています。



新しい表紙

問い合わせ先：中芸のゆずと森林鉄道日本遺産協議会事務局  
(安田町役場日本遺産推進室内)

TEL：30-1865 FAX：30-1866

メール：yuzurintetsu@mk.pikara.ne.jp

H P： <https://yuzuroad.jp/> 「ゆずとりんてつ」 で検索

・ HP ・ Facebook ・ Instagram ・ ガイドコース



## 物価高騰対策（地域振興券と水道料金の減免）

こつこつ

村では、昨今の物価やエネルギー価格等の高騰への対策として、村民の生活の支援と村内の消費低迷の緩和を目的として、馬路村内の商店で使える地域振興券の配布事業及び水道料金の減免事業を実施することとなりました。

主に国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を財源として活用して実施します。

### ●地域振興券事業について

4月上旬までに届くよう世帯ごとにまとめて送付しております。くれぐれも有効期限内の使用をよろしく願います。

金額	1人あたり3万円分
対象者	令和8年3月1日現在で馬路村に住民登録のある方
有効期限	令和8年12月31日まで
対象店舗	地域振興券とともに対象店舗の一覧を同封しておりますのでご確認ください

なお、簡易書留またはレターパックにより送付しますが、長期不在等により受け取りができなかった場合は役場地域振興課でお渡しが可能ですので、免許証等の本人確認書類をご持参の上お申し付けください。

お問い合わせ・地域振興課  
TEL(8)44-2114

### ●水道料金の減免について

村では物価高騰対策の二環として、令和8年4月から令和9年3月までの1年間に請求する、水道料金の減免を実施します。

減免されるのは「基本料金」および「量水器（メーター）使用料」の全額で、生活支援を目的としています。（官公庁施設を除く）  
※基本量を超えた「超過料金」は通常通りの請求となります。

詳細については4月請求分の水道料金通知書と一緒に案内文を同封いたしますので、ご確認ください。お問い合わせ・建設課

TEL(8)44-2336

## 障害のある方への各種手当のご案内

※支給額:令和8年4月～

手当名	対象	支給額
特別障害者手当	心身に著しく重度の障害があり、常時特別の介護を必要とする在宅の20歳以上の方	月額 30,450円
特別児童扶養手当	心身に重度または中度の障害のある20歳未満の児童を看護している父母または養育者の方（対象児童が施設に入所または公的障害年金を受給している場合を除く）	月額 1級 58,450円 2級 38,930円
障害児福祉手当	心身に重度の障害があり、日常生活に著しく制限を受ける在宅の20歳未満の方	月額 16,560円

いずれも申請には、診断書等が必要です。なお、各手当の障害程度基準に該当しない場合や受給資格者及び扶養義務者の前年所得が一定額以上であるときは受給できません。

### ■問い合わせ先■

馬路村役場 健康福祉課 TEL:(8)44-2112 中芸広域連合 介護・保健福祉課 TEL:0887-38-8212

スポーツ／文化活動／ボランティア活動

## 団体活動のための補償制度

小さな掛金 大きな補償

# スポーツ安全保険®



保険の詳細内容、資料の請求は、ホームページをご覧ください。

スポーツ活動、文化活動、ボランティア活動、地域活動、レクリエーション活動などを行う4名以上のアマチュアのクラブ・サークル・グループが加入できます。

インターネットでかんたん加入  
<https://www.sportsanzen.org>



公益財団法人スポーツ安全協会

# 4月・5月 むらの行事予定



## 4 月

1	水	
2	木	
3	金	馬路保育所入園式
4	土	魚梁瀬桜まつり(魚梁瀬丸山公園)
5	日	
6	月	
7	火	馬路村長選挙告示日、村内各校始業式・新任式、馬路小・中学校入学式、魚梁瀬小学校入学式 有害物収集
8	水	
9	木	
10	金	古紙回収(魚梁瀬)
11	土	
12	日	馬路村長選挙投票開票日
13	月	
14	火	リサイクル収集
15	水	乳児・1歳6カ月児・3歳児健診(奈半利町防災センター)
16	木	県立移動図書館巡回(魚梁瀬多目的施設) 11:10~11:50
17	金	行政相談所(集会センターうまなび) 10:00~12:00 人権相談所(集会センターうまなび) 10:00~15:00
18	土	馬路小・中学校参観日、PTA 総会 魚梁瀬小・中学校参観日
19	日	
20	月	
21	火	
22	水	中芸地区教育研究大会
23	木	
24	金	県立移動図書館巡回(集会センターうまなび) 10:40~11:30 古紙回収(馬路)
25	土	令和8年度職域ソフトボール大会(馬路村民運動場)
26	日	
27	月	
28	火	英会話教室(集会センターうまなび) 19:30~20:30 リサイクル収集
29	水	高知県学年別春季卓球大会(高知県民体育館) 昭和の日
30	木	

## 5 月

1	金	馬路小学校遠足
2	土	
3	日	憲法記念日
4	月	高知県中学春季卓球選手権大会(～5日) (高知くろしおアリーナ) みどりの日
5	火	有害物収集 こどもの日
6	水	振替休日
7	木	
8	金	古紙回収(魚梁瀬)
9	土	
10	日	馬路温泉パラ風呂(6月以降毎月1日)
11	月	
12	火	リサイクル収集
13	水	乳児・1歳6カ月児・3歳児健診(奈半利町防災センター)
14	木	
15	金	魚梁瀬小学校新入生歓迎遠足
16	土	馬路保・小・中合同運動会
17	日	
18	月	
19	火	
20	水	
21	木	馬路村教育研究大会
22	金	古紙回収(馬路)
23	土	安芸地区市町村 PTA 連絡協議会総会
24	日	
25	月	
26	火	英会話教室(集会センターうまなび) 19:30~20:30 リサイクル収集
27	水	
28	木	
29	金	
30	土	
31	日	

人口 月中異動	増 加				減 少				現在 人口合計
	出生	転入	職権	計	死亡	転出	職権	計	
2 月	0	1	0	1	2	3	0	5	734
3 月	0	8	0	8	1	23	0	24	718

馬路 597人、308世帯  
魚梁瀬 121人、77世帯  
(外国人含む)

馬路村特別村民 12,720人  
(3月31日現在)



## 村内あちらこちら



2月14日 「やなせ・うまじ水源の森」協働の森交流イベント(魚梁瀬)



3月16日 巨大シャボン玉作り教室(馬路小学校)



3月20日 馬路小学校卒業式(馬路体育館)



3月26日 「イースター」国際交流イベント(集会センターうまなび)



4月4日 魚梁瀬桜まつり(魚梁瀬多目的施設)

# 村のできごと

## 2月

- 1日 第44回馬路村村内芸能発表会  
(集会センターうまなび)
- 6日 馬路小学校学習発表会(馬路体育館)
- 8日 第51回衆議院議員総選挙投票日
- 14日 「やなせ・うまじ水源の森」協働の森交流イベント  
(魚梁瀬)
- 15日 第40回中芸地区子ども駅伝競走大会  
(田野町)
- 17日 馬路小学校体験入学
- 21日 馬路保育所生活発表会

## 3月

- 1日 魚梁瀬ひな祭り列車(魚梁瀬丸山公園)
- 7日 魚梁瀬中学校卒業式(魚梁瀬体育館)
- 8日 馬路中学校卒業式(馬路体育館)
- 16日 巨大シャボン玉作り教室(馬路小学校)
- 18日 ピースウィンズ・ジャパン協定式  
(集会センターうまなび)
- 20日 馬路小学校卒業式(馬路体育館)
- 23日 馬路村農業協同組合第78期通常総会
- 24日 村内4校修了式・離任式
- 25日 馬路保育所卒園式  
馬路村教育総合会議
- 26日 馬路村森林組合第74期通常総会  
「イースター」国際交流イベント  
(集会センターうまなび)
- 29日 親子でつくる絵本教室  
(集会センターうまなび)
- 30日 庄屋祭・鬼門堂祭

## 4月

- 4日 魚梁瀬桜まつり(魚梁瀬多目的施設)

編集発行 ▶ 馬路村教育委員会

住所 〒781-6201 高知県安芸郡馬路村大字馬路443

TEL 0887-44-2216 FAX 0887-42-1010

E-mail kyouiku@vill.umaji.kochi.jp

印刷 ▶ 株式会社 高知新聞総合印刷



馬路村の「広報うまじ」デジタル版掲載中!

Kochi ebooks

